

各位

会社名	アビックス株式会社	
代表者名	代表取締役社長	熊崎友久
		(コード番号：7836)
問合せ先	取締役副社長	桐原威憲
		(TEL. 045-670-7720)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2018年5月11日に公表した2019年3月期の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2019年3月期通期連結業績予想値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1,002	40	30	34	1円39銭
今回修正予想(B)	1,005	12	5	10	0円41銭
増減額(B-A)	3	△28	△25	△24	
増減率(%)	0.3	△70.0	△83.3	△70.6	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	897	19	10	14	0円61銭

2. 修正の理由

2019年3月期の通期連結業績において、主力事業であるデジタルサイネージ関連事業につきましては、LED表示機市場の拡大や、2020年に控えた東京オリンピックの影響等もあり、期初の予想を上回るペースで進捗いたしました。

一方、新規事業としてデジタルプロモーション株式会社が運営する Value creating 事業につきましては、当事業を推進するにあたり、SNSサイトを立ち上げる毎に、地域エリアに特化したデータベースやマーケティングが必要になること、そのために各エリアに記者等を配置するといった初期段階での投資が先行するビジネス形態となっております。そのような状況の中、当事業のユーザーにおける反応が良いことから、拡大展開を積極的に進めていることもあり、費用が先行、想定以上の損失となりました。

以上が主な要因として、連結業績予想を下方修正いたします。

なお、Value creating 事業は、収益化には一定の期間を要するものの、全体の進捗としては堅調に推移していると考えており、今後も、SNSと大型LED表示機を連動した広告、マーケティングシステムの運営を実現し、「街を店を人を笑顔に」をコンセプトに掲げた地域コミュニティの活性化を図ろうと考えております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上